徳成寺・寺とそかおら版

第 52号 2011年 4月



ア人でいいから見守る人がいれば、(福祉講座に)は認知した 震災も同じですね

-発行動者-住職大山健児 坊守山ひょみ

今月のトピックス「春の法要(福祉講座)」・「春の着付け教室」







多くのお参りでご満堂 藤田先生のよく分かる講座 着付けは柘植先生に







圧卷!着物美人



お抹茶で締めくくり

今月の寺ともさん・小島 秋溪先生



今月の寺ともさんは、小島秋溪先生です。先生は鬼無町のご自宅をはじめとして、市内各所で40年以上書道を教えておられます。この度左の写真のように、新納骨堂に「瀬戸のやすらぎ」と揮毫して頂きました。もう9年前になりますが、徳成寺の山号「大利山」を先生に書いて頂いたのがご縁です。先生は、熱烈な天文ファンでもあり、ご自宅にドーム型の25センチ反射望遠鏡を設置しておられる程で、鬼無では知らない人はいないぐらいです。長年の書道教室で、親子で、そして孫までも3代にわたり習いに来る家族もおられ、自然と書に夢中になり楽しんでおられるそうです。素晴らしいですね♪